

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
9	国民年金に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

大治町は、国民年金に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

なし

評価実施機関名

大治町長

公表日

令和1年6月25日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	国民年金に関する事務
②事務の概要	<p>国民年金法(昭和34年法律第141号)に基づき、国民年金に係る各種届出・申請・請求に係る受理・審査・報告に関する事務処理を法定受託事務として行っている。</p> <p>特定個人情報ファイルは、国民年金法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報ファイルを次の事務で取り扱う。</p> <p>①国民年金被保険者の資格取得・資格喪失等に関する事務 ②国民年金受給に係る裁定請求・異動等に関する事務 ③国民年金保険料の免除・納付猶予・学生納付特例の申請等に関する事務 ④特別障害給付金の裁定請求・異動等に関する事務 ⑤年金生活者支援給付に係る裁定請求・異動等に関する事務</p> <p>また、上記以外に、厚生労働大臣及び厚生労働大臣より事務委託を受けた日本年金機構との協議により、協力連携事務を行う。</p>
③システムの名称	国民年金システム、宛名管理システム、団体内統合宛名システム、中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
国民年金情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項、別表第一31の項、83の項、95の項、番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第24条の2、第59条、第68条の2
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施しない] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉部 住民課
②所属長の役職名	住民課長
6. 他の評価実施機関	
—	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	大治町役場 総務部 総務課 TEL 052-444-2711(代表) 〒490-1192 愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1番地の1
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	大治町役場 福祉部 住民課 TEL 052-444-2711(代表) 〒490-1192 愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西1番地の1

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和1年5月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和1年5月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [<input type="radio"/>]委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [<input type="checkbox"/>]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [<input type="radio"/>]接続しない(入手) [<input type="radio"/>]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [<input type="checkbox"/>] 内部監査 [<input type="checkbox"/>] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月25日	表紙 公表日	平成27年7月31日	令和1年6月25日	事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ②事務の概要	<p>国民年金制度は、日本国憲法第25条第2項の理念に基づき、老齢、障害または死亡によって国民生活の安定が損なわれることを国民の共同連帯によって防ぎ、健全な国民生活の維持、向上に寄与することを目的(国民年金法(昭和34年法律第141号)第1条)とし、そのための必要な給付を行う(同法第2条)制度である。国民年金の事業は政府が管掌している(同法第3条)ので、年金給付をはじめ積み立金の運用等一切については、政府が責任をもって運営する責務があるが、国民年金の被保険者及び受給権者は多岐にわたっている(加入・喪失)関係、給付関係等事務の一部は市長村長に委任されている。</p> <p>市長村長が行っている事務は、国民年金第1号被保険者の加入・喪失の届出、任意加入の申出、保険料の免除申請、学生納付特例申請、給付申請、老齢福祉年金や特別障害給付金の諸届出等々を受理し報告する事務並びに年金相談事務などである。</p> <p>大治町は、国民年金法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報を次の事務に利用する。</p> <p>①各種申請書受理時の申請者の本人確認及び個人番号の真正性確認 ②上記に挙げた市長村長の事務において取り扱う情報に対し、日本年金機構の指定により情報提供</p> <p>なお、これらの事務に関して、番号法別表第二に基づいて各情報保有機関と中間サーバ、情報提供ネットワークを介して情報の提供を行う。</p>	<p>国民年金法(昭和34年法律第141号)に基づき、国民年金に係る各種届出・申請・請求に係る受理・審査・報告に関する事務処理を法定受託事務として行っている。</p> <p>特定個人情報ファイルは、国民年金法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)の規定に従い、特定個人情報ファイルを次の事務で取り扱う。</p> <p>①国民年金被保険者の資格取得・資格喪失等に関する事務 ②国民年金受給に係る裁定請求・異動等に関する事務 ③国民年金保険料の免除・納付猶予・学生納付特例の申請等に関する事務 ④特別障害給付金の裁定請求・異動等に関する事務 ⑤年金生活者支援給付に係る裁定請求・異動等に関する事務</p> <p>また、上記以外に、厚生労働大臣及び厚生労働大臣より事務委託を受けた日本年金機構との協議により、協力連携事務を行う。</p>	事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ③システムの名称	<p>1. 国民年金システム 2. 団体内統合宛名システム 3. 中間サーバー</p>	<p>国民年金システム、宛名管理システム、団体内統合宛名システム、中間サーバー</p>	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和1年6月25日	I 関連情報 2. 特定個人情報ファイル名	1. 国民年金ファイル 2. 宛名特定個人情報ファイル	国民年金情報ファイル	事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	番号法第9条第1項、番号法別表第一の31の項 番号法別表第一の31の項の上覧(実施者)は、厚生労働大臣と定められているが、被保険者の異動等の届出書、免除等の申請書、給付年金の請求書の受理及び同書の日本年金機構への通知は、市長村が行うものとされ、個人番号関係事務者として個人番号の利用を行うため。	番号法第9条第1項、別表第一31の項、83の項、95の項、番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第24条の2、第59条、第68条の2	事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ①実施の有無	実施する	実施しない	事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	番号法第19条第7号、別表第二【情報提供】 項番 48 50 111 112【情報照会】なし		事後	
令和1年6月25日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長の役職名	住民課長 伊藤 正典	住民課長	事後	
令和1年6月25日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 評価対象の事務の対象人数は何人か いつ時点の計数か	平成27年6月1日 時点	令和1年5月1日 時点	事後	
令和1年6月25日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か いつ時点の計数か	平成27年6月1日 時点	令和1年5月1日 時点	事後	
令和1年6月25日	IV リスク対策		様式変更による頁追加	事後	